

平成31年度（令和元年度）  
全国学力・学習状況調査  
分析結果

泉佐野市

泉佐野市教育委員会  
令和元年9月

## はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国学力・学習状況調査」は、平成26年度に実施要領が変更され、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査結果の公表に関しては、（中略）調査により測定できるのは学力の特定の一部分であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、泉佐野市教育委員会におきましては、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を平成26年度より行っています。

平成31年度の調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校で国語、算数、中学校で国語、数学、英語の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。今年度は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、従前のA問題（知識・技能等）とB問題（活用等）という区分が見直され、知識・活用を一体的に問う形式に変更されるとともに、中学校の調査に新たに英語が追加されました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度以降も、全国や大阪府の学力・学習状況調査に全小中学校が参加し、その調査結果の分析を行い、具体的な施策や取組みに生かしています。また、平成26年度からは、市全体の分析と併せて、各学校の平均正答率及び分析結果を公表しています。なお、本調査結果は、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと、また、各学校では、様々な取組みを進めていることを十分ご理解いただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、「いずみさの教育文化運動」も11年目となり、本年12月には、第11回「教育フォーラム」を、保護者や市民の方々と教職員がともに研修できる場として、泉佐野市PTA連絡協議会と共催で開催いたします。

これからも、教育行政ならびに学校の教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年9月

泉佐野市教育委員会  
教育長 奥 真弥

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

## 2. 調査実施日

平成31年4月18日（木）

## 3. 調査の対象

小学校第6学年，全児童	実施児童数（ 837人 ）
中学校第3学年，全生徒	実施生徒数（ 787人 ）

## 4. 調査の内容

### (1) 学力に関する調査

ア 教科は、小学校は国語及び算数、中学校は国語、数学及び英語。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、知識・技能に関する内容と、それらを活用する力や構想を立てて実践し評価・改善する力などに関する内容とする。

ウ 出題形式については、国語及び算数・数学においては、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。英語においては、選択式、短答式及び記述式の問題に加え、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口頭式によるものとする。

### (2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

### (3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、学校における指導方法に関する取組みや学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施する。

※平成29年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は、整数となっております。

# 小 学 校

(平成31年4月18日実施 837名参加)

国語に関する分析  
算数に関する分析  
児童質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは、理由もあわせて伝えましょう。
- ③地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持ちましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤宿題を含め、計画的に家庭学習をする習慣をつけましょう。

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べると上位層が少なく、中下位層にやや多く分布している。

平均正答率(泉佐野市 59 / 大阪府 60 / 全国 63.8)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b>                      ○話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすることに課題がある。                      3一畳職人への【インタビューの様子】の <input type="checkbox"/> ア に入る、自分の理解が正しいかを確認する質問として適切なものを選択する (75.5/81.3)                      ○目的に応じて、質問を工夫することに課題がある。                      3二畳職人への【インタビューの様子】の <input type="checkbox"/> の場面における、質問の工夫として適切なものを選択する (60.8/67.4)                      ○話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめることに課題がある。                      3三【インタビューの様子】の <input type="checkbox"/> イ に、畳職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く (59.4/68.2)</p> <p><b>【書くこと】</b>                      ○目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことに課題がある。                      1三公衆電話について調べたことを【報告する文章】の <input type="checkbox"/> に、「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く (24.4/28.8)</p> <p><b>【読むこと】</b>                      ○目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことは概ねできている。                      2二梅干し作りについて【知りたいこと】を調べるために、選んだ本の【目次の一部】から、読むページとして適切なものを選択する (84.0/88.5)</p>	<p><b>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</b>                      ○学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことに課題がある。                      1四(1)ア公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の <input type="checkbox"/> 部アを、漢字を使って書き直す (調査のたいしょう) (38.6/41.9)                      1四(1)ウ公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の <input type="checkbox"/> 部ウを、漢字を使って書き直す (かんしんをもってもらいたい) (33.3/35.6)                      ○文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことに課題がある。                      1四(2)公衆電話について調べたことを【報告する文章】の <input type="checkbox"/> の1文を、接続語「そこで」を使って2文に分けて書き直す (36.0/47.8)                      ○ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いることに課題がある。                      3四ことわざの使い方の例として、【ノートの一部】の <input type="checkbox"/> ウ に入る適切なものを選択する(習うより慣れよ) (66.4/73.0)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	53.4	64.2 (62.1)	○	10.8
国語の勉強は大切だと思いますか	90.7	93.0 (91.5)		2.3
国語の授業の内容はよく分かりますか	83.1	84.9 (85.0)		1.8
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	89.4	91.2 (89.5)		1.8
国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか	71.0	76.9 (72.2)	◇	5.9
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか	72.4	78.1 (76.1)	◇	5.7
国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか	61.8	68.5 (65.2)	◇	6.7
国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいますか	64.1	71.4 (68.0)	◇	7.3
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	78.2	80.4 (78.4)		2.2

- 「国語の勉強は好きだ」と感じている児童の割合は一昨年度と比べて少し増加しているが、全国との差が広がったことは課題である。(H29 51.8)
- 「国語の勉強は大切だと思う」と感じている児童の割合は一昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H29 89.7)
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合は一昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H29 80.8)
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H29 83.8)
- 「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしている」児童の割合が、全国と比べ低いことは課題である。
- 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」児童の割合は、一昨年度と比べて大きく増加したが、依然として全国と比べ低い割合であることは課題である。(H29 58.0)
- 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」児童の割合は、全国と比べ低いことは課題である。

- 「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」児童の割合が、全国と比べ低いことは課題である。
- 「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が、全国と比べ少し低いことが課題である。

平成31年度全国学力・学習状況調査 問題別調査結果 [国語] 泉佐野市教育委員会一児童										小学校調査							
問題別集計結果										※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。							
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点			問題形式	正答率(%)			無解答率(%)				
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力		言語についての知識・理解・技能	資 教 育 委 員 会	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	資 教 育 委 員 会	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	
1一	公共電話について調べたことを【報告する文章】で【資料2】と【資料3】をそれぞれどのような目的で用いているか、適切なものを選択する	図表やグラフなどを用いた目的を捉える	5・6 エ			○		○	○	○	66.8	70.1	71.2	0.7	0.6	0.5	
1二	公共電話について調べたことを【報告する文章】の「2」公共電話にはどのような使い方や特ちょうがあるのか」における書き方の工夫として適切なものを選択する	情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える	5・6 ウ					○	○	○	60.0	62.7	63.4	5.6	6.4	5.9	
1三	公共電話について調べたことを【報告する文章】の「2」に、「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く	目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く	5・6 ウ			○				○	24.4	25.9	28.8	3.2	4.1	3.8	
1四(1)ア	公共電話について調べたことを【報告する文章】の中の「ア」部分を、漢字を使って書き直す(調査のたいししょう)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ア)			○	○	○	○	38.6	36.2	41.9	8.7	8.0	8.2
1四(1)イ	公共電話について調べたことを【報告する文章】の中の「イ」部分を、漢字を使って書き直す(友達にかざらず)				5・6 (1)ウ (ア)			○	○	○	○	67.3	65.4	69.4	13.1	13.3	12.1
1四(1)ウ	公共電話について調べたことを【報告する文章】の中の「ウ」部分を、漢字を使って書き直す(かみしんをもってもらいたい)				5・6 (1)ウ (ア)			○	○	○	○	33.3	29.3	35.6	4.7	4.8	4.9
1四(2)	公共電話について調べたことを【報告する文章】の「ア」の1文を、接続語「そこで」を使って文に分けて書き直す	文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く			3・4 (1)イ (ウ)			○	○	○	○	36.0	40.1	47.8	13.5	13.0	11.3
2一(1)	食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の「ア」に入る、疑問に思ったこと①に対する答えとして適切なものを選択する	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしなが読む			5・6 ウ			○	○	○	○	77.3	79.2	80.7	1.4	1.6	1.4
2一(2)	食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の「イ」に、疑問に思ったこと②に対する答えになるように考えて書く				5・6 ウ		○		○	○	○	71.9	72.0	75.9	6.2	6.0	5.0
2二	梅干し作りについて【知りたいこと】を調べるために、選んだ本の【自次の一部】から、読むページとして適切なものを選択する	目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む			5・6 イ			○	○	○	○	84.0	86.9	88.5	4.2	4.7	4.2
3一	職人への【インタビューの様子】の「ア」に入る、自分の理解が正しいかを確認する質問として適切なものを選択する	話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする	5・6 エ			○		○	○	○	75.5	79.0	81.3	4.9	4.1	3.4	
3二	職人への【インタビューの様子】の「ア」の場面における、質問の工夫として適切なものを選択する	目的に応じて、質問を工夫する	5・6 エ					○	○	○	60.8	64.9	67.4	6.3	5.1	4.2	
3三	【インタビューの様子】の「イ」に、職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる	5・6 エ			○		○	○	○	59.4	62.4	68.2	18.6	16.9	14.2	
3四	ことわざの使い方の例として、【ノートの一部】の「ア」に入る適切なものを選択する(「言うより慣れよ」)	ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる			3・4 (1)ア (イ)			○	○	○	○	66.4	70.0	73.0	11.6	9.7	7.9

※過年度からの継続的な分析に資するため、参考として付すもの。

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層及び中上位層が少なく、中下位層が多く分布している。

平均正答率(泉佐野市 65 / 大阪府 66 / 全国 66.6)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

算数	特徴がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b></p> <p>○示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述することに課題がある。</p> <p>3（2）減法の計算の仕方についてまとめたことを基に、除法の計算の仕方についてまとめると、どのようになるのかを書く (24.3/31.1)</p> <p>○示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することは概ねできている。</p> <p>3（1）<math>350 - 97</math>について、引く数の97を100にした式にして計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く (82.4/81.8)</p> <p><b>【量と測定】</b></p> <p>○場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断することに課題がある。</p> <p>4（3）残り7ポール分進むのにかかる時間の求め方と答えを記述し、24分間以内にレジに着くことができるかどうかを判断する (57.4/62.6)</p>	<p><b>【図形】</b></p> <p>○台形について理解することは概ねできている。</p> <p>1（1）長方形を直線で切ってきた図形の中から、台形を選ぶ (94.1/93.1)</p> <p><b>【数量関係】</b></p> <p>○棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることが概ねできている。</p> <p>2（1）1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、棒グラフからわかることを選ぶ (94.9/95.2)</p> <p>○目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことは概ねできている。</p> <p>4（1）だいたい何分後に乗り物券を買う順番がくるのかを知るために、調べる必要のある事柄を選ぶ (82.2/82.7)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	69.5	68.6 (68.3)		0.9
算数の勉強は大切だと思いますか	93.6	93.7 (93.0)		0.1
算数の授業の内容はよく分かりますか	85.3	83.5 (84.8)		1.8
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.0	92.5 (91.6)		0.5
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	73.9	76.5 (73.3)		2.6
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	78.5	79.1 (77.5)		0.6
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	79.7	82.0 (80.5)		2.3
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	78.4	82.1 (80.8)		3.7
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	80.8	84.0 (82.5)		3.2
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	82.0	87.0 (84.2)	◇	5.0
今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	78.1	80.7 (79.8)		0.9

- 「算数の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H30 89.8)
- 「算数の授業内容はよくわかる」と感じている児童の割合が昨年度と比べて少し増加し、全国を上回っていることは評価できる。(H30 83.5)
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H30 88.4)
- 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H30 76.0)
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できるが、依然全国との差があることは課題である。(H30 78.0)

※一つの問題が複数の区分に該当する場合はあるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式	正答率(%)			無解答率(%)				
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	「活用」に関する問題		「知識」に関する問題	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	
1(1)	長方形を直線で切ってきた図形の中から、台形を選ぶ	台形について理解している			4(1)アイ					○	○	○	○	94.1	92.9	93.1	0.1	0.1	0.1
1(2)	二つの合同な台形を、ずらしたり、回したり、裏返したりして、同じ長さの辺どうしを合わせてつくることのできる形を選ぶ	図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することができる			4(1)イ 5(1)イ					○	○	○	○	57.5	59.2	60.3	0.8	0.7	0.6
1(3)	減法の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や演算の表す内容に着目して書く	示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる			5(1)ア					○		○	○	40.0	43.0	43.9	7.7	7.1	6.7
2(1)	1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、棒グラフからわかることを選ぶ	棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる								○	○	○	○	94.9	95.1	95.2	0.5	0.3	0.2
2(2)	2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の約何倍かを、棒グラフから読み取って書く	2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍か読み取ることができる			4(3)イ					○		○	○	79.8	79.1	78.6	0.8	1.0	1.0
2(3)	二つの棒グラフから、一人当たりの水の使用量についてわかることを選び、選んだわけを書く	資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述できる			5(4)ア					○		○	○	48.9	50.8	52.1	3.0	2.1	2.0
2(4)	洗顔と歯みがきで使う水の量を求めるために、 $6+0.5 \times 2$ を計算する	加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる			4(5)ウ					○	○	○	○	63.2	59.6	60.1	0.6	1.0	1.0
3(1)	$350-97$ について、引く数の97を100にした式にして計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く	示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができる			3(2)イウ					○		○	○	82.4	82.6	81.8	0.5	1.0	0.9
3(2)	減法の計算の仕方についてまとめたことを基に、除法の計算の仕方についてまとめると、どのような式になるのかを書く	示された計算の仕方を解釈し、除法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる			3(2)ウ 4(3)エ					○		○	○	24.3	29.5	31.1	13.0	11.6	10.8
3(3)	被除数と除数にかける数や割る数を選び、 $600 \div 15$ を計算しやすい式にして計算する	示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる			4(3)イエ					○		○	○	73.4	75.0	74.9	2.4	2.1	2.1
3(4)	$1800 \div 6$ は、何m分の代金を求めている式といえるのかを選ぶ	示された除法の式の意味を理解している			5(3)アイウ					○	○	○	○	44.6	48.9	47.0	1.6	2.1	2.2
4(1)	だいたい何分後に乗り物券を買う順番がくるのかを知るために、調べる必要がある事柄を選ぶ	目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことができる								○		○	○	82.2	82.7	82.7	1.8	1.7	1.7
4(2)	何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを求め式を書く	示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができる			3(3)イ					○		○	○	67.5	69.2	68.6	5.0	4.5	4.4
4(3)	残り7ボール分進むのにかかる時間の求め方と答えを記述し、24分以内に着くことができるかどうかを判断する	場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる			5(4)ア					○		○	○	57.4	62.1	62.6	3.7	3.5	3.5

※過年度からの継続的な分析に資するため、参考として付すもの。

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（31問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（5問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市<泉佐野市回答率/全国回答率>（大阪府回答率）
【自分自身について】	○自分には、よいところがあると思う割合は、全国を下回っている。	○自分には、よいところがあると思いますか <75.8/81.2> (77.9)
【家庭生活の様子】	○毎日、同じくらいの時刻に寝ている割合は、全国を下回っている。	○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか <72.9/81.4> (79.1)
	○家の人と学校での出来事について話をする割合は、全国を下回っている。	○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか <72.3/77.4> (75.2)
	○新聞を読まない割合は、全国を上回っている。	○新聞を読んでいますか ほとんど、または、全く読まない <70.6/61.4> (71.2)
	○地域の行事に参加している割合は、全国を下回っている。	○今住んでいる地域の行事に参加していますか <50.8/68.0> (57.8)
	○地域や社会をよくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。	○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか <41.8/54.5> (49.0)
【家庭学習の様子】	○家で自分で計画を立てて勉強をしている割合は、全国を下回っている。	○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか <65.5/71.5> (63.4)
	○読書が好きだと感じている割合は、全国を下回っている。	○読書は好きですか <66.2/75.0> (72.8)
	○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。	○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない<30.0/18.7> (24.4)

	○学校図書館・学校図書室や地域の図書館に行かない割合は、全国を上回っている。	○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか ほとんど、または、全く行かない <40.5/29.9> (36.7)
【学校での生活の様子】	○学校のきまりを守っている割合は、全国を下回っている。	○学校のきまりを守っていますか <86.6/92.3> (88.4)
【学校での学習の様子】	○授業でICTを使用している頻度は、全国を下回っている。  ○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う割合は、全国を下回っている。  ○総合的な学習の時間では、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいると思う割合は、全国を下回っている。  ○学級会で話し合い、意見のよさを生かして解決方法を決めていると思う割合は、全国を下回っている。  ○学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思う割合は、全国を下回っている。  ○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいると思う割合は、全国を下回っている。	○5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか 週1回以上<23.6/30.6> (29.4)  ○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか <68.5/74.1> (71.2)  ○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか <46.5/65.7> (55.8)  ○あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか <68.7/74.0> (68.0)  ○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか <66.4/73.4> (68.4)  ○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか <75.7/80.9> (78.2)

	<p>○授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○自分の考えを発表する機会では、うまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表したと思う割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか &lt;71.9/77.7&gt; (74.2)</p> <p>○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか &lt;53.1/62.5&gt; (58.7)</p>
--	--	---

# 中 学 校

(平成31年4月18日実施 787名参加)

国語に関する分析  
数学に関する分析  
英語に関する分析  
生徒質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは、理由もあわせて伝えましょう。
- ③地域や社会で起こっている問題や出来事に興味を持ちましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤宿題を含め、計画的に家庭学習をする習慣をつけましょう。

平成31年度年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べると上位層及び中上位層がやや少なく、下位層に少し偏りが見られる。

平均正答率(泉佐野市 65 / 大阪府 70 / 全国 72.8)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b></p> <p>○話合いの話題や方向を捉えることに課題がある。 2 一話合いで発言の役割についての説明したものととして適切なものを選択する (72.1/80.4)</p> <p>○相手に分かりやすく伝わる表現について理解することに課題がある。 2 二話合いで発言について説明したものととして適切なものを選択する (63.2/69.7)</p> <p>○話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことに課題がある。 2 三話合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないうこと」について自分の考えを書くこと (51.5/60.4)</p> <p><b>【書くこと】</b></p> <p>○書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討することは概ねできている。 3 一意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する (84.7/87.4)</p> <p>○伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことに課題がある。 3 二広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える (65.1/77.8)</p>	<p><b>【読むこと】</b></p> <p>○文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことに課題がある。 1 一「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」について説明したものととして適切なものを選択する (52.5/63.9)</p> <p>○文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。 1 二「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する (53.9/61.5)</p> <p>○文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことは概ねできている。 1 三「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く (83.9/91.2)</p> <p><b>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</b></p> <p>○語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解することに課題がある。 4 語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する (73.0/78.7)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	52.2	61.7 (59.0)	◇	9.5
国語の勉強は大切だと思いますか	85.0	91.0 (88.5)	◇	6.0
国語の授業の内容はよく分かりますか	70.9	77.6 (76.8)	◇	6.7
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.7	88.0 (84.2)	◇	9.3
国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか	60.9	71.6 (66.5)	○	10.7
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか	65.4	77.4 (74.4)	○	12.0
国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか	52.8	64.4 (62.4)	○	11.6
国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいますか	60.0	68.4 (64.4)	◇	8.4
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように回答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	72.2	79.8 (76.8)	◇	7.6

- 「国語の勉強は好きだ」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H29 58.4)
- 「国語の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合は、高い割合であることは評価できるが、依然全国との差があることは課題である。(H29 84.5)
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている生徒の割合は、全国との差が広がったことは課題である。(H29 71.8)
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている生徒の割合は、一昨年度と比べると少し増加したが、全国との差が広がったことは課題である。(H29 77.1)
- 「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしている」生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。
- 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」生徒の割合は、一昨年度と比べると大きく増加したが、全国との差が大きいことは課題である。(H29 44.5)
- 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。
- 「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。

○「今回の国語の問題について、書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)					
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	
1一	「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」について説明したのとして適切なものを選択する	文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ			2ウ						○	○	○				52.5	60.9	63.9	0.3	0.2	0.1
1二	「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える			1イ						○	○	○				53.9	58.4	61.5	0.6	0.2	0.1
1三	「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く	文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ			1オ			○			○		○				83.9	88.2	91.2	3.4	2.4	1.7
1四	「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く	封筒の書き方を理解して書く			1(2)ア						○	○	○				53.5	54.2	56.8	10.6	7.2	5.6
2一	話し合いでの発言の役割について説明したのとして適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える			1オ						○	○	○				72.1	78.0	80.4	0.5	0.3	0.2
2二	話し合いでの発言について説明したのとして適切なものを選択する	相手に分かりやすく伝わる表現について理解する			1ウ						○	○	○				63.2	66.7	69.7	0.6	0.3	0.3
2三	話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていなかったこと」について自分の考えを書く	話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ			1オ			○	○				○				51.5	56.0	60.4	16.8	11.3	8.9
3一	意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する			2エ						○	○	○				84.7	86.8	87.4	1.0	0.4	0.4
3二	広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える	伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く			1ウ			○			○		○				65.1	73.7	77.8	15.3	10.1	7.9
4	語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する	語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の方法を理解する			1(1)イ(9)						○	○	○				73.0	77.4	78.7	1.4	1.0	1.2

※過年度からの継続的な分析に資するため、参考として設けた。

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べ上位層及び中上位層がやや少なく、下位層に少し偏りが見られる。

平均正答率（泉佐野市 54／大阪府 58／全国 59.8）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学	特徴がみられた設問
<p><b>【数と式】</b></p> <p>○与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることに課題がある。 9（1）説明をよみ、<math>6n+9</math>を<math>3(2n+3)</math>に変形する理由を完成する（50.7/57.4）</p> <p>○事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。 9（2）連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する（50.1/59.7）</p> <p><b>【図形】</b></p> <p>○平行移動の意味を理解することに課題がある。 3 △ABCを、矢印の方向に△DEFまで平行移動したとき、移動の距離を求める（77.0/83.6）</p> <p>○証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解することに課題がある。 7（1）証明で用いられている三角形の合同条件を書く（69.8/75.8）</p> <p>○反例の意味を理解することに課題がある。 7（2）ある予想に対して与えられた図が反例となっていることの説明として正しいものを選ぶ（71.5/77.2）</p> <p>○結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することに課題がある。 7（3）四角形ABCDがどのような四角形であれば、<math>AF=CE</math>になるかを説明する（48.0/53.3）</p> <p><b>【関数】</b></p> <p>○反比例の表から、<math>x</math>と<math>y</math>の関係を式で表すことに課題がある。 4 反比例の表から式を求める（42.6/48.9）</p>	<p>○グラフ上の点Pの<math>y</math>座標と点Qの<math>y</math>座標の差を、事象に即して解釈することに課題がある。 6（1）冷蔵庫Aの使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、点Pの<math>y</math>座標と点Qの<math>y</math>座標の差が表すものを選ぶ（37.1/38.8）</p> <p>○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。 6（2）冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する（27.4/34.7）</p> <p><b>【資料の活用】</b></p> <p>○簡単な場合について、確率を求めることに課題がある。 5 2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求める（67.5/72.8）</p> <p>○資料を整理した表から最頻値を読み取ることに課題がある。 8（1）読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める（52.4/57.9）</p> <p>○資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 8（2）「1日に26分ぐらい読書をしている生徒が多い」という考えが適切ではない理由を、ヒストグラムの特徴を基に説明する（32.8/40.8）</p> <p>○問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することに課題がある。 8（3）図書だよりの下書きに書かれているわかったことの根拠となる値として適切なものを選ぶ（44.3/53.6）</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	57.1	57.9 (58.2)		0.8
数学の勉強は大切だと思いますか	77.5	84.2 (81.2)	◇	6.7
数学の授業の内容はよく分かりますか	76.2	73.9 (75.6)		2.3
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	70.3	76.2 (72.7)	◇	5.9
今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	58.2	60.8 (59.6)		2.6

- 「数学の勉強は大切だと思う」と感じている生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。  
(H30 77.7)
- 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている生徒の割合は、昨年度と比べると増加したことは評価できるが、依然全国との差があることは課題である。(H30 62.2)

※一つの問題が複数の区分に該当する場合は、それぞれの分類について  
 各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

**問題別集計結果**

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式	正答率(%)			無解答率(%)					
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解		「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会
1	$a$ と $b$ が正の整数のとき、四則計算の結果が正の整数になるとは限らないものを選ぶ	数の集合と四則計算の可能性について理解している	1(1) ア												58.6	60.8	62.2	0.3	0.2	0.2
2	連立二元一次方程式 $\begin{cases} y = -2x + 1 \\ y = x - 5 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2) ウ												66.1	69.3	70.1	9.4	6.0	5.1
3	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に $\triangle DEF$ まで平行移動したとき、移動の距離を求める	平行移動の意味を理解している	1(1) イ												77.0	83.0	83.6	2.2	1.0	0.7
4	反比例の表から式を求める	反比例の表から、 $x$ と $y$ の関係を式で表すことができる			1(1) エ										42.6	46.3	48.9	15.9	11.9	10.4
5	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求める	簡単な場合について、確率を求めることができる			2(1) ア										67.5	71.1	72.8	6.6	4.1	3.3
6(1)	冷蔵庫Aの使用年数と検費用の関係を表すグラフについて、点Pのy座標と点Qのy座標の差が表すものを選ぶ	グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈することができる			2(1) イ、エ										37.1	39.4	38.8	0.5	0.4	0.3
6(2)	冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて、2つの検費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明することができる			2(1) イ、エ										27.4	33.1	34.7	16.5	13.8	11.6
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2(2) ア												69.8	75.1	75.8	9.3	6.6	5.2
7(2)	ある予想に対して与えられた図が反例となっていることの説明として正しいものを選ぶ	反例の意味を理解している	2(2) イ												71.5	75.4	77.2	0.6	0.6	0.5
7(3)	四角形ABCDがどのような四角形であれば、 $AF=CE$ になるかを説明する	結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる			2(2) ウ										48.0	51.5	53.3	25.3	20.6	17.6
8(1)	読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める	資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる			1(1) ア										52.4	53.3	57.9	16.3	13.3	10.6
8(2)	「1日に26分ぐらい読書をしている生徒が多い」という考えが適切ではない理由を、ヒストグラムの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1) イ										32.8	40.1	40.8	30.4	25.8	21.3
8(3)	図書だよりの下書きに書かれているわかったことの根拠となる値として適切なものを選ぶ	問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる			1(1) ア、イ										44.3	50.7	53.6	0.8	1.1	1.0
9(1)	説明をよみ、 $6n+9$ を $3(2n+3)$ に変形する理由を完成する	与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができる	2(1) イ、ウ												50.7	56.0	57.4	15.6	11.2	9.5
9(2)	連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を説明することができる	2(1) イ、ウ												50.1	57.9	59.7	27.2	20.3	17.8
9(3)	連続する4つの奇数の和が $4(2n+4)$ で表されたとき、 $2n+4$ はどんな数であるかを選ぶ	総合的・発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈することができる	2(1) イ、ウ												66.1	69.0	69.6	1.3	1.6	1.9

※過年度からの継続的な分析に資するため、参考として設けた。

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校英語

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べるとやや下位層が多い。  
平均正答率（泉佐野市 53／大阪府 56／全国 56）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

英語	特徴がみられた設問
<p><b>【聞くこと】</b></p> <p>○語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることは概ねできている。</p> <p>1（1）ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する (85.6/91.1)</p> <p>○教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることに課題がある。</p> <p>1（2）教室英語を聞いて、その指示の内容を最も適切に表している絵を選択する (75.7/88.6)</p> <p>○日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることに課題がある。</p> <p>1（3）外国人の先生と女子生徒の会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する (66.3/72.3)</p> <p>○聞いて把握した内容について、適切に応じることに課題がある。</p> <p>4 来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く (2.3/7.6)</p> <p><b>【読むこと】</b></p> <p>○日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることに課題がある。</p> <p>5（3）月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する (67.8/73.1)</p> <p>○まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することに課題がある。</p> <p>7 チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する (34.6/32.8)</p>	<p>○書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることに課題がある。</p> <p>8 食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く (12.2/10.9)</p> <p><b>【書くこと】</b></p> <p>○一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことに課題がある。</p> <p>9（2）①与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く (63.2/73.6)</p> <p>○一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことに課題がある。</p> <p>9（2）②与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く (32.7/28.9)</p> <p>○与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことに課題がある。</p> <p>9（3）②与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く (30.4/32.9)</p> <p>○与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くことに課題がある。</p> <p>9（3）③与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く (38.0/37.4)</p> <p>○与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことに課題がある。</p> <p>10 学校を表す2つのピクトグラム（案内用図記号）の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く (2.2/1.8)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
英語の勉強は好きですか	48.3	56.0 (54.4)	◇	7.7
英語の勉強は大切だと思いますか	82.7	85.4 (84.7)		2.7
英語の授業はよく分かりますか	69.9	66.0 (66.2)		3.9
英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	83.6	85.4 (85.1)		1.8
あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会（地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）が十分にありましたか	32.3	33.8 (35.2)		1.5
あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	48.0	41.3 (45.7)	◇	6.7
1, 2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	69.2	79.2 (73.7)	○	10.0
1, 2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	68.8	81.2 (75.1)	○	12.4
1, 2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	50.9	62.9 (59.5)	○	12.0
1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	50.2	77.2 (73.6)	○	27.0
1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか	67.6	80.1 (74.1)	○	12.5
1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか	54.8	77.4 (72.5)	○	22.6
1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか	59.5	74.6 (69.4)	○	15.1

○「英語の勉強は好きだ」と感じている生徒の割合は、全国との差が大きいことは課題である。

○「英語の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合が高いことは評価できる。

- 「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている生徒の割合が高いことは評価できる。
- 「これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会（地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）が十分にあった」と感じている生徒の割合が低いことは課題である。
- 「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたい」と感じている生徒の割合が、全国を上回っていることは評価できる。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。
- 「1, 2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていた」と感じている生徒の割合が低く、全国との差が大きいことは課題である。

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式	正答率(%)			無解答率(%)		
			聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	外国語表現の能力 コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解		(参考) 従来の区分	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1(1)	ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	語と語の連続による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる	(7) (4)							○	85.6	89.9	91.1	0.1	0.2	0.2
1(2)	教室英語を聞いて、その指示の内容を最も適切に表している絵を選択する	教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる	(7) (4)							○	75.7	85.6	88.6	0.3	0.2	0.1
1(3)	外国人の先生と女子生徒の会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる	(7) (4)							○	66.3	71.9	72.3	0.1	0.2	0.2
1(4)	家での会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる	(7) (4)							○	59.2	61.5	61.8	0.1	0.2	0.2
2	イギリスと日本の類似点や相違点についてのスピーチを聞いて、話の展開に合わせて示す絵を並び替える	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる	(4)							○	67.0	71.0	71.8	0.1	0.2	0.2
3	天気予報を聞いて、ピクニックに行くのに最も適する曜日を選択する	まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる	(4)							○	77.5	80.7	82.0	0.3	0.2	0.2
4	来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く	聞いて把握した内容について、適切に応じることができる	(9)							○	2.3	6.9	7.6	47.8	43.2	42.3
5(1)	ある場所を説明する英文を読んで、空所に入る語句として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる	(4)							○	76.3	79.1	79.4	0.3	0.2	0.2
5(2)	ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる	(4)							○	71.4	73.4	74.4	0.3	0.3	0.2
5(3)	月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる	(4)							○	67.8	72.5	73.1	0.8	0.5	0.4
6	発表活動のためにまとめた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する	まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる	(9)							○	58.8	61.6	62.9	0.6	0.4	0.4
7	パンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する	まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる	(9)							○	34.6	32.9	32.8	0.6	0.9	1.0
8	食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる	(4)							○	12.2	12.0	10.9	37.3	30.0	27.9
9(1)①	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文の中で適切に接続詞を用いることができる	(7) (4)							○	75.2	78.9	79.9	0.6	0.4	0.3
9(1)②	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文の中で適切に接続詞を用いることができる	(7) (4)							○	60.1	60.3	58.2	0.8	0.6	0.5
9(2)①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる	(7) (4)							○	63.2	72.6	73.6	10.9	5.8	4.4
9(2)②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる	(7) (4)							○	32.7	33.5	28.9	17.6	13.5	12.6
9(3)①	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる	(7) (4)							○	50.9	55.4	53.5	12.1	7.9	6.4
9(3)②	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる	(7) (4)							○	30.4	35.9	32.9	16.7	11.1	9.3
9(3)③	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くことができる	(7) (4)							○	38.0	40.9	37.4	18.2	12.1	10.5
10	学校を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く	与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる	(4)							○	2.2	1.9	1.8	13.6	10.0	8.3

平成31年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（31問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（8問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市<泉佐野市回答率/全国回答率>（大阪府回答率）
【自分自身について】	<p>○自分には、よいところがあると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○先生は、よいところを認めてくれていると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○将来の夢や目標を持っている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学級で話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある割合は、全国を下回っている。</p> <p>○人が困っているときに、進んで助けている割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○自分には、よいところがあると思いますか  <math>\langle 65.6/74.1 \rangle</math> (68.4)</p> <p>○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか  <math>\langle 73.9/81.5 \rangle</math> (77.5)</p> <p>○将来の夢や目標を持っていますか  <math>\langle 64.1/70.5 \rangle</math> (67.4)</p> <p>○学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか  <math>\langle 73.8/82.8 \rangle</math> (79.2)</p> <p>○人が困っているときは、進んで助けていますか  <math>\langle 80.8/85.9 \rangle</math> (82.5)</p>
【家庭生活の様子】	<p>○朝食を毎日食べている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○家の人と学校での出来事について話をする割合は、全国を下回っている。</p> <p>○新聞を読まない割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○朝食を毎日食べていますか <math>\langle 84.3/93.1 \rangle</math> (90.2)</p> <p>○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか <math>\langle 68.2/76.4 \rangle</math> (73.4)</p> <p>○新聞を読んでいますか                  ほとんど、または、全く読まない  <math>\langle 79.3/71.3 \rangle</math> (79.7)</p>

	<p>○地域の行事に参加している割合は、全国を下回っている。</p> <p>○地域や社会をよくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。</p> <p>○日本や地域について、外国の人に知ってもらいたいと思う割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか  <u>&lt;37.6/50.6&gt;</u> (39.4)</p> <p>○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか  <u>&lt;31.5/39.4&gt;</u> (34.6)</p> <p>○日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか  <u>&lt;53.0/59.3&gt;</u> (54.7)</p>
【家庭学習の様子】	<p>○学校の授業時間以外に、2時間以上勉強をしている割合は、全国を上回っている。</p> <p>○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○学校図書館・学校図書室や地域の図書館に行かない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○読書が好きだと感じている割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）  2時間以上<u>&lt;46.0/35.5&gt;</u> (39.5)</p> <p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）  全くしない<u>&lt;54.4/34.8&gt;</u> (44.8)</p> <p>○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか  ほとんど、または、全く行かない  <u>&lt;70.1/55.3&gt;</u> (63.4)</p> <p>○読書は好きですか  <u>&lt;56.1/68.0&gt;</u> (61.1)</p>
【学校での生活の様子】	<p>○学校の規則を守っている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学校の部活動に参加している割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○学校の規則を守っていますか  <u>&lt;90.9/96.2&gt;</u> (94.7)</p> <p>○学校の部活動に参加していますか  運動部、文化部のどちらにも参加していない  <u>&lt;21.0/12.4&gt;</u> (18.1)</p>
【学校での学習の様子】	<p>○先生は、分かるまで教えてくれていると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○授業で、ICTを使用している頻度は、全国を下回っている。</p>	<p>○先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか  <u>&lt;74.4/84.6&gt;</u> (80.8)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか  週1回以上<u>&lt;18.4/30.6&gt;</u> (32.3)</p>

	<p>○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間では、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学級会で話し合い、意見のよさを生かして解決方法を決めていると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。</p> <p>○自分の考えを発表する機会では、うまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表したと思う割合は全国を下回っている。</p> <p>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか  <u>&lt;61.9/72.8&gt;</u> (67.5)</p> <p>○授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか  <u>&lt;63.5/74.9&gt;</u> (70.1)</p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか  <u>&lt;41.5/61.5&gt;</u> (49.9)</p> <p>○あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか  <u>&lt;49.5/71.6&gt;</u> (63.0)</p> <p>○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか  <u>&lt;51.9/65.6&gt;</u> (58.4)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか  <u>&lt;66.6/74.8&gt;</u> (70.9)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか  <u>&lt;45.8/55.8&gt;</u> (53.5)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか  <u>&lt;59.5/76.6&gt;</u> (70.0)</p>
--	---	--